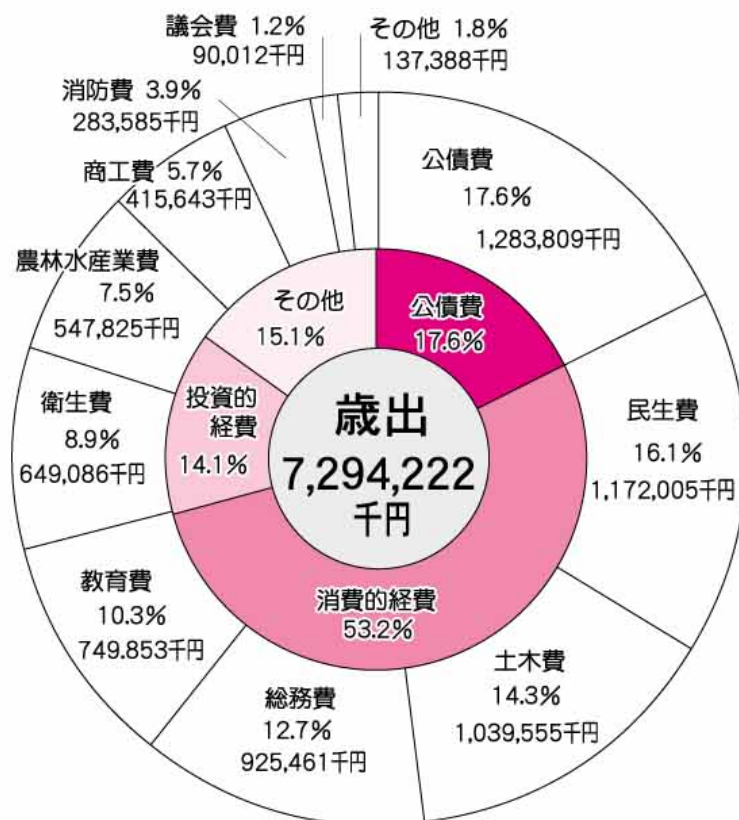
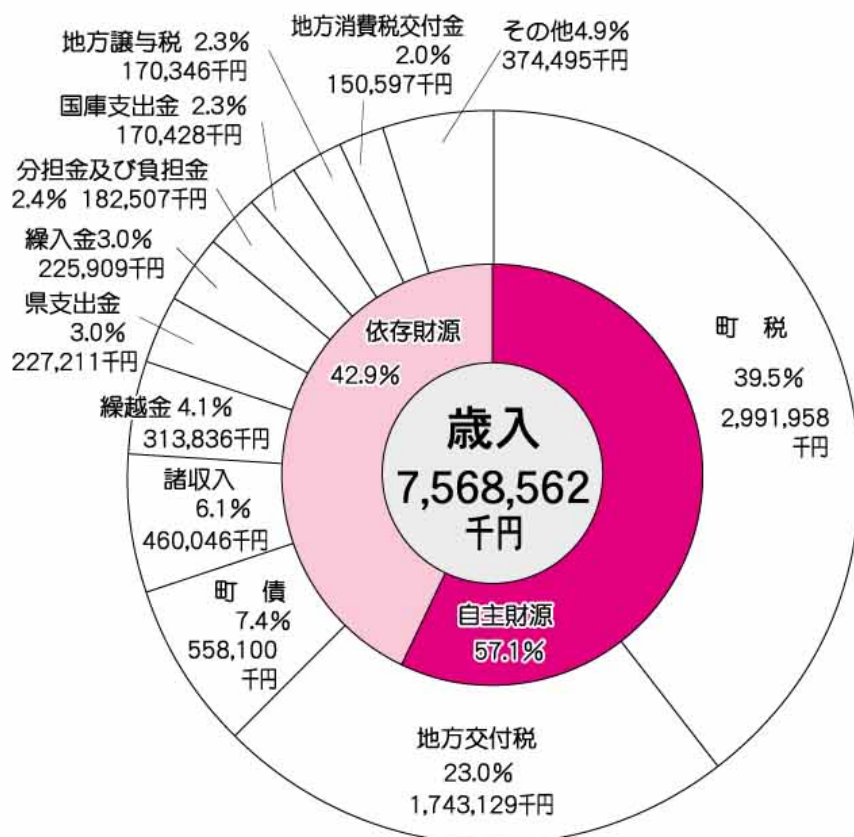


財政状況を公表します

平成14年度 決算



歳入歳出差引残額 274,340千円

《一般会計・歳入と歳出の状況》

平成14年度の一般会計の決算は、歳入総額75億6千856万円余りで、前年度との比較は9.2%、7億7千84万円余りの減額となりました。

長引く景気の低迷による町税の落ち込み、国の地方財政計画の見直しに伴う地方交付税の減、大型建設事業がひと段落による国・県支出金の減額等でありました。

厳しい財政状況ではありますが、有利な起債の借入などにより、財政調整基金の取り崩しをせず、財

源確保することができました。

歳出総額は72億9千422万円余りとなり、前年度対比で9.1%、7億3千134万円余りの減額となりました。経費の節減に努めると共に、継続事業については早期完成を目指す為の配分とし、あわせて少子高齢化社会に向けて、ソフト事業の充実に向けた取り組みをしました。

平成14年度の主な事業

○特別養護老人ホーム建設補助：9千152万円

○児童クラブ開設事業：1千477万円

○学校豊かな体験活動事業：237万円

○境小学校水洗化工事：3千150万円

○藤内遺跡出土品記念特別展事業：434,876万円

○循環型生ごみ処理事業：434,876万円

○商工業貸付金（町制度資金預託金）：1億7千万円

○農作物有害鳥獣駆除事業：291万円

○高原中学校線橋梁補修工事：3千468万円

○任意合併協議会：364万円

○グループウェアシステム導入：940万円

○ホテルニューふじみ建物解体工事：7千48万円